

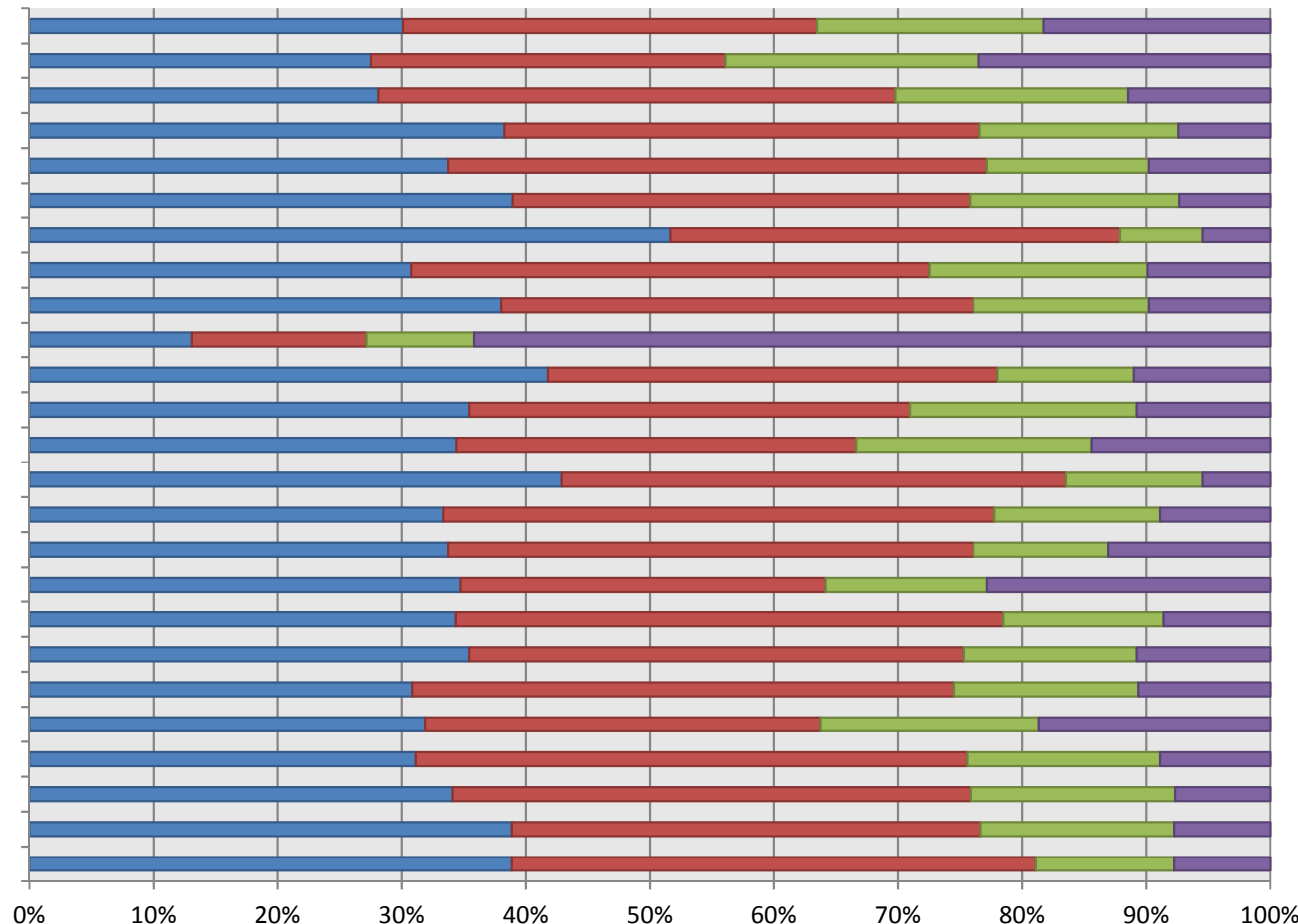
令和2年度学校教育診断 生徒アンケート集計

実施期間 令和2年12月～令和3年月上旬

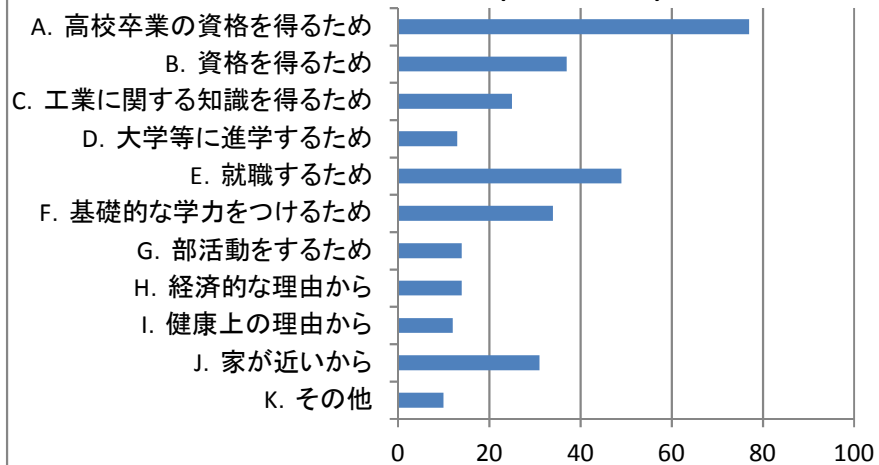
1. 次の設問の内容であてはまる箇所に○印をつけて下さい。

■ あてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない

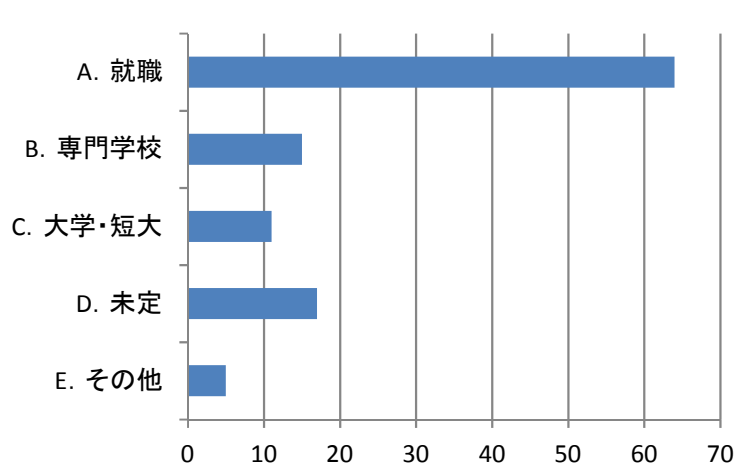
1. 学校へ行くのが楽しい。
2. この学校には、他の学校にない特色がある。
3. 総合学科について理解している。
4. 先生は自分たちの話をよく聞いてくれる。
5. 授業はわかりやすく楽しい。
6. 教え方を工夫している先生が多い。
7. 自分にあった科目選択が可能である。
8. 学校生活についての先生の指導は理解できる。
9. 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。
10. 入学後、いじめられた経験がある。
11. 先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。
12. 先生はいろいろな問題を見逃さず対応してくれる。
13. 担任以外にも保健室や相談室等で気軽に相談することができる先生がいる。
14. 将来の進路や生き方について考える機会がある。
15. 学校は、進路について各学年に応じた指導をしている。
16. 学校行事(遠足、球技大会、文化祭)は、みんなが楽しく行えるよう工夫している。
17. 部活動に積極的に取り組んでいる。
18. 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。
19. 人権の大切さについて学ぶ機会が多い。
20. 環境、国際理解、福祉ボランティアなどの課題について学習する機会が多い。
21. 県の特産品・名産品について学んだり体験したりする機会が多い。
22. 学校で地震や火災などの災害がおこった場合、どのような行動をとればよいか知らされている。
23. 教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいよう整備されている。
24. ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会が多い。
25. 成績などの内容についてプライバシーが守られている。



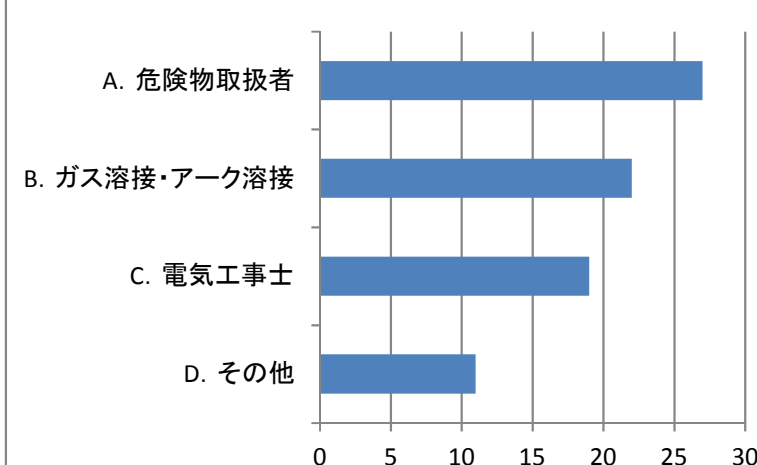
2. 本校を選んだ理由(複数回答可)



3. 卒業後希望する進路(複数回答可)



4. 取りたい資格(複数回答可)



学校教育自己診断の結果と分析 [令和 3 年 1 月実施分]

① 教育活動全般に係る設問

「学校へ行くのが楽しい」で生徒の肯定値が、昨年度 57 %から今年度 64 %と微増している。コロナ禍で学校行事がほとんど実施できなかった中での微増は評価に値する。

② 安全、安心

人権、防災、防犯、個人情報保護などに係る設問では、保護者 73 %、生徒 76 %と比較的高い肯定値が得られた。また、保護者意識「成績などの内容についてプライバシーが守られている」で 100 %の肯定値が得られた。今後も維持していきたい。

③ 生徒指導

指導に関しては、個々に応じた指導、カウンセリングマインドに満ちた寄り添う指導が高評価につながっている。生徒肯定値 74 %、保護者肯定値 78 %であった。

④ 授業関係

「授業はわかりやすく楽しい」77 %、「教え方を工夫している先生が多い」76 %と、生徒の肯定値は高いものとなった。また、教員の回答では、「授業はわかりやすく楽しく進めている」86 %、「教え方を工夫している」100 %。生徒と教員の双方が授業を楽しみ、相乗効果が現れている。

⑤ 自己実現

生徒の自己実現のために全職員が注力した結果、進路指導について、生徒の回答「学校は進路について各学年に応じた指導をしている」78 %、保護者の回答「学校は将来の進路や職業等について適切な指導を行っている」88 %と肯定値が高かった。

⑥ 行事、特別活動

生徒の回答「学校行事は、みんなが楽しく行えるよう工夫している」76 %、「部活動に積極的に取り組んでいる」64 %とコロナ禍にあっても、やれることにしっかり焦点を合わせて取り組むことができた。